

- 2)マウス精子前培養培地
- 3)マウス体外受精培地

▶ アピールポイント

マウスバンクあるいは生殖工学技術を利用することにより、遺伝子改変マウスを用いた研究の迅速化および効率化が可能になる。当研究室では、世界一のマウスバンクシステムを構築するために、日々技術開発を行っている。

▶ 応用分野等

・実験動物学 ・発生生物学 ・薬学

▶ キーワード

マウスバンク 遺伝子改変マウス 胚・精子凍結保存 胚・精子の冷蔵輸送 体外受精 シクロデキストリン グルタチオン研究
分野 生殖工学

《ご連絡先》 コーディネータ 高見 宏美 TEL 096-342-3247 FAX:096-342-3247 mail:h-takami@jimu.kumamoto-u.ac.jp